



ケーキへの支出

- 家計調査（二人以上の世帯・単身世帯）結果より -



もうすぐクリスマス。皆さんはクリスマスケーキを購入される予定でしょうか。この時期、多くのお店でクリスマス限定のケーキが販売されており、中には予約が始まってすぐに完売してしまうものもあります。そこで、今月はケーキへの支出について、家計調査の結果からみてみましょう。

12月にケーキを購入した世帯の割合は半数以上

ケーキを購入した世帯の割合を月別にみてみましょう。平成23年の1～11月にケーキを購入した世帯は30%前後ですが、クリスマスがある12月には半数以上（約53%）の世帯で購入していたことが分かります（図1）。

12月のケーキへの支出は24日が最も多い

平成23年12月のケーキへの支出金額を日別にみると、クリスマスイブである24日に最も多く（468円）支出されており、24日だけで12月（1,384円）に支出された金額の約3分の1を占めていることが分かります（図2）。

単身女性の支出金額は単身男性の約2.3倍

男性と女性のケーキへの支出金額を比較するため、単身世帯の結果をみてみましょう。平成21～23年平均では、女性が3,681円と男性（1,614円）の約2.3倍支出しており、全ての年齢階級で女性の方が多く支出しています。また、男女共に、年齢が上がると支出金額が少なくなっていることも分かります（図3）。

図1 ケーキの月別購入世帯の割合
（平成23年 二人以上の世帯）

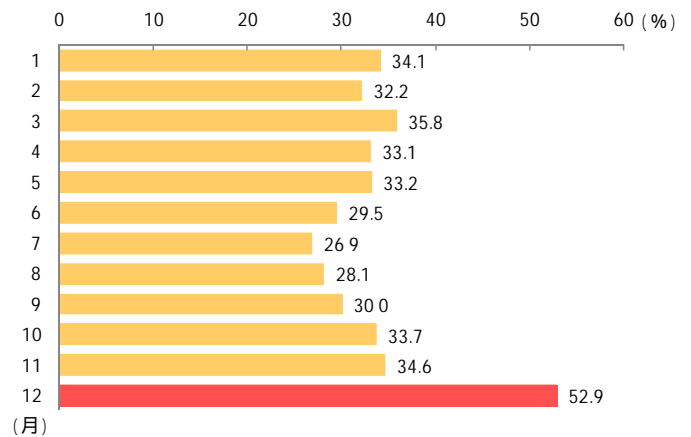


図2 ケーキの日別支出金額
（平成23年12月 二人以上の世帯）

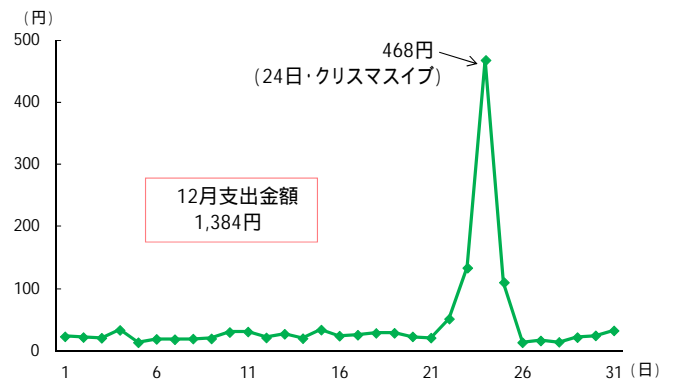


図3 ケーキの男女・年齢階級別年間支出金額
（平成21～23年平均 単身世帯）

